

大桑 第85号 12月号 まさたか



さかえく せかい か
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・本郷台駅・港南台駅のいずれかで！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

市議員2期目

よろしくお願いします！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務調査費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

選挙

神奈川県では、10月25日に参議院の補欠選挙がありました。この選挙は、参議院議員であった方が、8月におこなわれた衆議院選挙に出馬したことにより実施された選挙でした。ちなみに、この選挙の投票率は28.67%でした。また、この選挙における栄区の投票率は、38.01%(横浜市内で一番の投票率)と神奈川県の平均を大きく上回りましたが、それでも4割にも達しませんでした。

次に、この参議院の補欠選挙にかかった費用ですが、約9億円となっています。今回の参議院選挙は補欠選挙ですので、来年(平成22年)の7月頃には本選挙がおこなわれる予定になっています。

言い換えれば、今回の選挙は、任期が1年を切っている議員を1人選ぶために約9億円もの費用をかけたこととなります(投票率も低い)。これは現在の選挙制度の盲点であると同時に、政治家個人の考え方も問われていると感じました。

大桑 | 新聞

第85号(12月号)

プロフィール

大桑正貴(まさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

<http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型
横浜市立小山台小学校入学
大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)
神奈川県立大岡高校卒業
神奈川大学法学部法律学科卒業
平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職
平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選
平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選
平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院卒業
趣味 : サッカー、バスケットボール
家族 : 妻、子(2人)、ママ(猫)、グリ(犬)

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

10月分の収支報告(収入は政務調査費55万円/毎月)

平成21年度10月現在の政務調査費累計残高は**38,217円**です。

今月の支出の内訳

研究会・研修会費	1,940円	会議費	0円
調査研究費	19,950円	事務費	15,349円
資料費	7,170円	事務所費	166,152円
広報・広聴費	366,183円	その他	0円
人件費	20,262円		

10月の支出合計は

597,006円です。

近況報告

平成21年第4回定例会が11月27日(金)から12月11日(金)で開催される予定となっています(大桑新聞12月号を配り終わる頃には議会も終わっていると思いますが)。また、先月も書きましたが、11月の段階で4人いた副市長のうち2人が辞職し、12月の議会において残りの2人も辞職することになっています。これによって中田前市長が任命した副市長は全員なくなります。

中田前市長の辞職から始まった横浜市の混乱もこれによっておさまるであろうと感じています。また、残り2人の副市長が辞職した時点で、林市長は新たな副市長を選任することになります。これにより林市長の考えを横浜市において実現させやすくなると思います。この件については、今後もお知らせします。

新型インフルエンザについて

大桑新聞11月(先月)号でもお知らせしましたが、横浜市立の学校で学級閉鎖などが増加しております。また、10月中旬の段階で横浜市は「インフルエンザ注意報」を発令したとお知らせしましたが、10月下旬には「インフルエンザ警報」を発令しました。是非、手洗い・うがい、人ごみでのマスクの着用をお願いします。

次に、新型インフルエンザワクチンの接種についてですが、先月(11月)から始まっています。しかし、ワクチンの接種時期については年齢によって異なりますので、横浜市発熱相談センターに確認して頂ければと思います。電話番号は、「045-671-4183」。FAX番号は、「045-664-7296」です。よろしくお願いします。

野七里小学校跡地

これまで横浜市の都筑区にあった「埋蔵文化財センター」が栄区の野七里小学校跡地に移転することとなり、これまでその準備をしておりましたが、平成21年11月30日(月)に開設しました。この施設を見学ができる時間は、平日の9時から17時となっています。是非、足を運んで頂ければと思います。

次に、埋蔵文化財センターの中に、旧・矢沢小学校に開設していた「栄区郷土資料室」が移設されています。これも一緒にご覧頂ければと思います。また連絡先ですが、電話で「045-890-1155」。FAXでは「045-891-1551」となっています。

はまっ子どうし

「はまっ子どうし」は、横浜市の水源の一つである道志村の清流水をペットボトルにつめて販売しているペットボトル水です(JRなど、駅の自動販売機でも販売しています)。この「はまっ子どうし」の売り上げの一部は、道志村の森を保全するボランティア活動に活用されております。また、アフリカの水環境整備支援にも「はまっ子どうし」の売り上げの一部は活用されています。

このように「はまっ子どうし」を買うことによって、横浜市の水源を自分たちで守ることになりますし、遠くアフリカの子供たちを救うことにもなります。また、環境という視点からも外国産のペットボトルを購入するのであれば、「はまっ子どうし」(ラベルデザインもリニューアルしました)を購入して頂けるよう、お願いします。